

2016年度 事業報告

1 電話相談事業の継続実施

開局以来 33 年、休むことなく相談電話の受信を続け、開局以来の相談電話は 589,742 件 (3 月末) となった。2016 年 (平成 28 年) 1 月から 12 月までの相談件数は 19,438 件であり、昨年より 676 件増加した。男女別では、男性からが 8,269 件 (43%)、女性からが 11,169 件 (57%) となっている。2016 年に自殺志向のある相談は 1,421 件で全相談受信件数の 7.3%であった。

相談内容では生きづらさや孤独を訴える相談が最も多く、次いで精神的な病気の悩みや苦しみの相談となっている。女性では家族の問題を語る相談も多い。

2 いのちの電話インターネット相談の継続

2015 年 4 月から実施したいのちの電話インターネット相談を 2016 年度も継続実施した。

2016 年 1 月から 12 月末までの相談件数は 253 件であり、男性 97 件 (38%) 女性 156 件 (62%) となっている。20 代女性からの相談が多く、このうち自殺志向のある相談は 117 件 (46%) であった。

相談内容では生きづらさ、孤独についてが最も多く、次に精神的な病気の苦しさや家族問題についてとなっている。

3 相談員の養成と研修

相談事業の充実を図るため次の通り養成と研修を実施した。

(1) 第 34 期電話相談員養成講座修了

養成期間 1 年 受講者 16 名 認定者 13 名 (男性 3 名 女性 10 名)

(2) 電話相談員の継続研修を実施

第 1 期から第 33 期 電話相談員 164 名 (男性 34 名 女性 130 名)

毎月 1 回、12 グループに分かれて研修を実施した。

(3) 電話相談員全員を対象に全体研修会を実施

6 月 25 日 (土) 講師 松木拓介先生 参加者 58 名

10 月 23 日 (日) 講師 林 義子先生 参加者 61 名

1 月 20 日 (金) 講師 勝又陽太郎先生 参加者 45 名

ミニ体験交流会 7 月 22 日 (参加 6 名)、9 月 27 日 (参加 5 名)

12 月 3 日 (参加 8 名)、3 月 11 日 (参加 6 名)

(4) 相談員の 3 年目の研修 (30 期対象) を実施

7 月 4 日 (土) 講師 後藤公美子先生 参加者 4 名

(5) 相談員の 5 年目の研修 (28 期対象) を実施

11 月 6 日 (金) 講師 中村協子先生 参加者 5 名

(6) フレッシュマン研修 (32 期・33 期対象) を実施

9 月 19 日 (土) 講師 後藤実先生 参加者 8 名

(7) 研修担当者 (サブスタッフ) の研修を実施

5 月 21 日 (土) 講師 青野 勇先生 参加者 25 名

(8) インターネット相談員の継続研修を実施

7月24日(日) 講師 西川一臣先生 参加者 13名
8月21日(日) 講師 野口理英子先生 参加者 11名
11月20日(日) 講師 石本勝見先生 参加者 10名

(9) 「自殺予防いのちの電話公開講座」を実施

1月21日(土) 講師 ドリアン助川 先生
会場 だいしホール 参加者 185名

(10) 第35期電話相談員の募集

・応募者22名 受講予定者18名(男性3名、女性15名)

(11) その他の研修に参加

第34回いのちの電話相談員全国研修会なら大会

9月15日(木)から17日(土) 参加者 7名

4 広報活動の推進

- (1) 広報紙「聴く」を4回発行(No.129・130・131・132)した。
- (2) ホームページで、「いのちの電話」周知と活動の理解を深めた。
- (3) 相談員募集について2016年度はこれまでの県、市町村の広報紙や新聞、ラジオテレビでの取材等による広報活動に加え、広報費を使って新聞広告やラジオ、テレビでのスポット広告を行った。

5 関係機関との協力

- (1) 厚生労働省補助事業フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」に参加した。
- (2) 新潟県ならびに新潟市の自殺予防対策会議のメンバーとして参加した。
- (3) 相談関係機関連絡会等に参加し、情報交換を図った。

6 後援会との連携

後援会と連携して、次の事業を実施した。

(1) 自殺予防のための普及啓発事業

新潟県の自殺予防キャンペーン事業として小林親子の語る「親子の絆とうつ病からの回復」と津軽三味線演奏及び及川新潟いのちの電話理事長の講演を下記のとおり実施した。

- ①11月7日(月) 長岡市 アオーレ長岡 参加者 170名
- ②11月11日(金) 新潟市 メディアシップ 参加者 121名

(2) 第30回チャリティーバザーの実施

9月25日(日) 会場 新潟市総合福祉会館 来場者 約400名

(3) 後援会と協力して、会費・寄付金の納入について働きかけを行った。

7 フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」への参加

毎月10日24時間、全国一斉にフリーダイヤルによる自殺予防相談を受けた。

2016年1月から12月までの受信件数 新潟の受信件数 646件

うち、自殺志向のある相談件数 146件(22.6%)